

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成13年11月26日

第34報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	1		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	2100		
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	42		
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas fastigata</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	8		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	62		
(珪) <i>Melosira</i> sp.	41		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	140		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	10		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	50		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	64		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	18		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	14		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	68		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	80		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	130		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	5		
(緑) <i>Closterium gracile</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	14		
(藍) 藍藻綱	1	0.0	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2162	73.3	14.1
(珪) 珪藻綱	467	15.8	3.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.7	0.1
(褐) 褐色鞭毛藻綱	148	5.0	2.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	150	5.1	79.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2948	総体積	
種類数	24	(μm^3)	5.07E+06

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

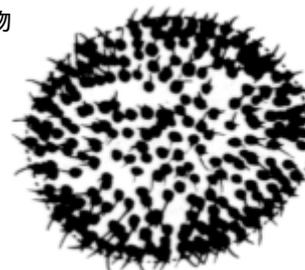
動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	560

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
肉質虫類 <i>Acanthocystis</i> sp.	180

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンはウログレナが増加して最も多くなった。ウログレナは5、6月に最も多くなるが、晩秋から冬期にも見られてきた。